

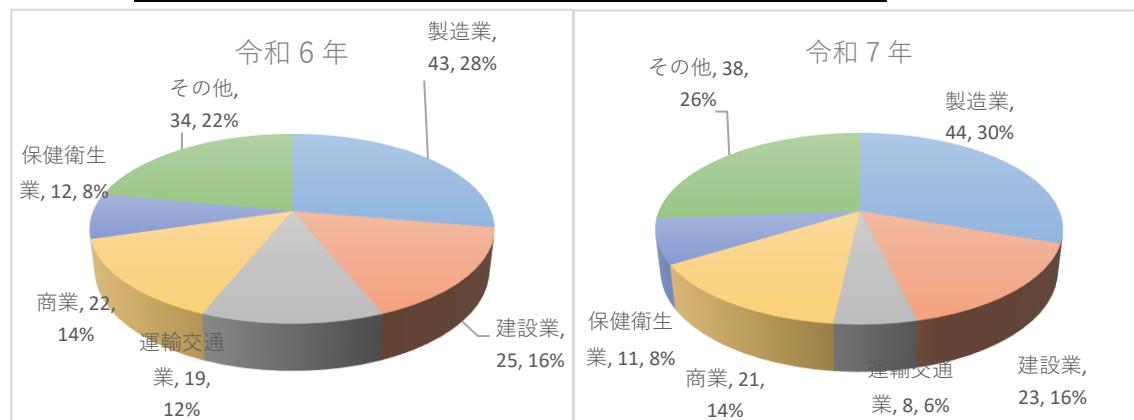
砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年11月末)

1. 総評

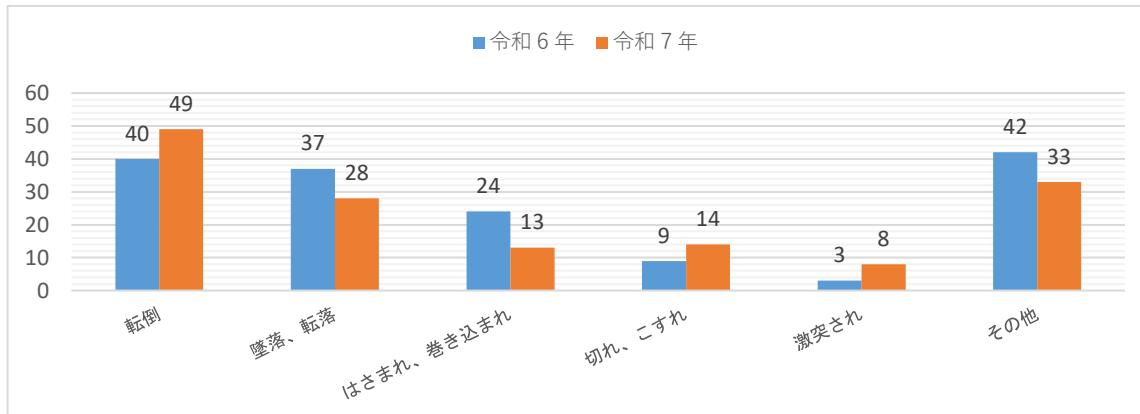
- 令和7年11月末の労働災害件数は、前年同月比で10件減(-6.5%)ですが、製造業及び第三次産業等において増加しております。
- 転倒災害が前年に比べ大幅に増加しております。作業場所の整理整頓を行うこと、通行箇所に物を置かないこと、滑りやすい箇所の明示による転倒リスクの高い箇所の見える化を行うことなど、安全な通路の確保を行ってください。
- 12月から2月末まで「冬季無災害運動」を実施中!!凍結路面等での転倒災害、屋根等からの墜落災害、除雪機での巻き込まれ災害、スリップ等による交通事故を防止するため注意喚起、安全措置の徹底をしましょう。

2. 砧波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

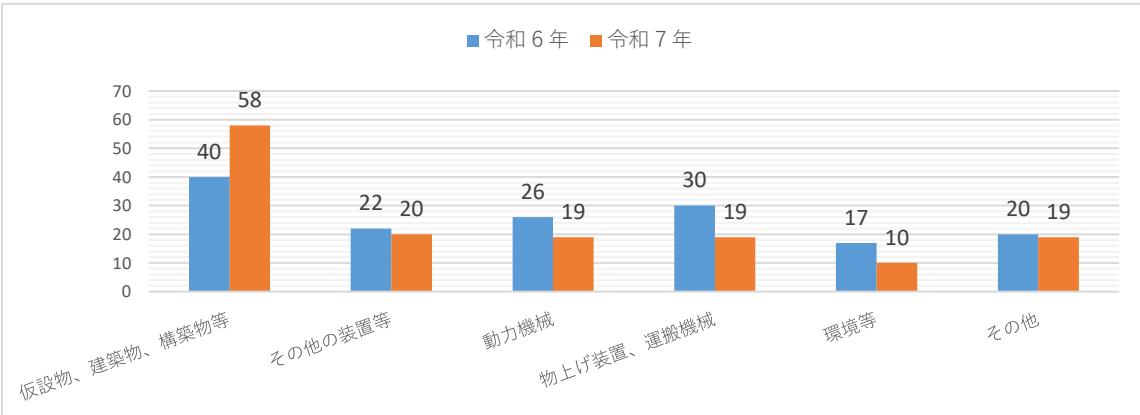
業種	令和6年	令和7年	増減	増減率
製造業	43	44	1	2.3
建設業	25	23	-2	-8.0
運輸交通業	19	8	-11	-57.9
商業	22	21	-1	-4.5
保健衛生業	12	11	-1	-8.3
その他の業種	34	38	4	11.8
合計	155	145	-10	-6.5



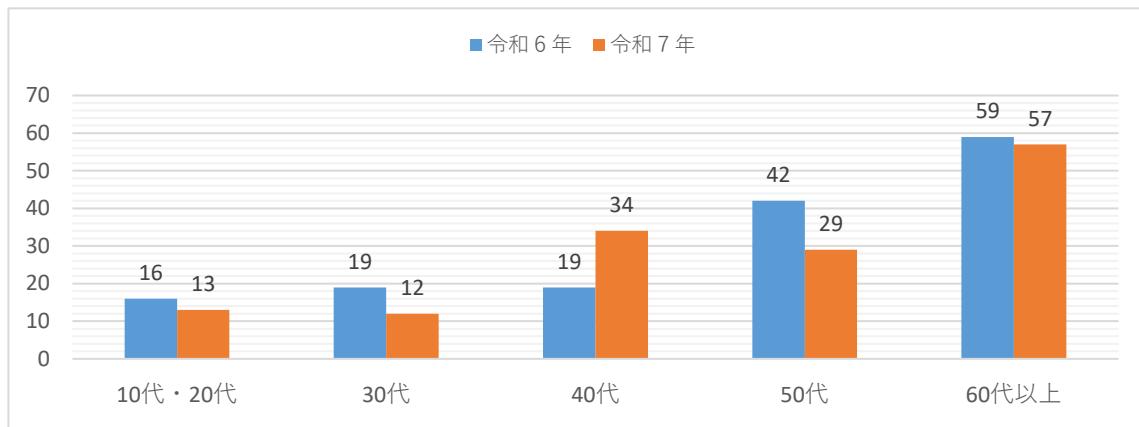
3. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



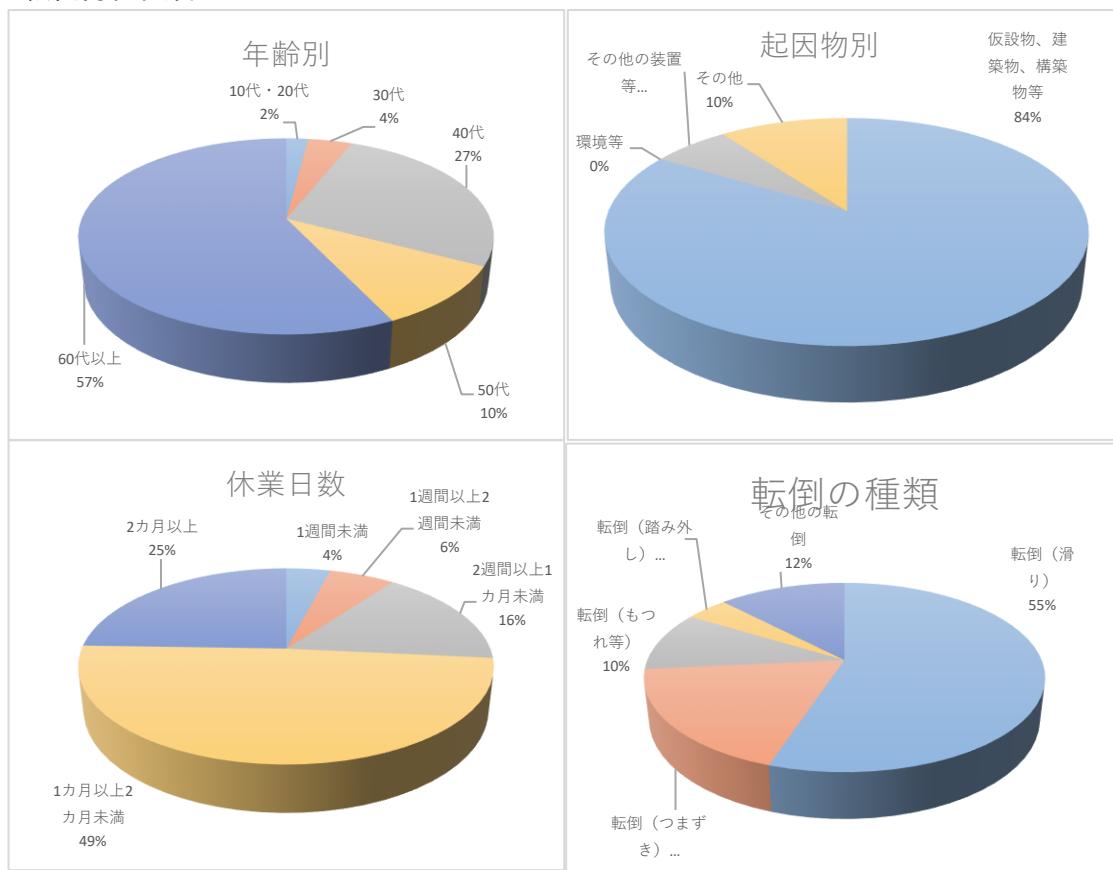
4. 起因物別労働災害発生状況



5. 年齢別労働災害発生状況



6. 転倒労働災害について



7. 製造業における労働災害発生状況

